

検討の観点と内容の特色

教育基本法（第2条）との関連		
検討の観点	内容の特色	具体例
(第一号) 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い知識と教養を身に付けることができるように、全学年を通じて、多種多様な教材を掲載している。 真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うことができるように、全学年の巻頭に「オリエンテーション」を、巻末に「学習のふり返し」を設けている。 	<p>全学年各教材 形式的多様性：文章教材、イラスト教材、マンガ教材など 内容的多様性：いじめ、生命の尊さ、友情、情報モラル、人権を扱った教材など</p> <p>全学年 巻頭「道徳で学習すること」「道徳ではこんな学び方をするよ」 巻末「学習をふり返ろう」「一年間の学習をふり返ろう」</p>
(第二号) 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> 個人の価値を尊重することが大切であることに気づくことができるように、「いじめ」や「差別」「人権」「生命の尊さ」について考える教材を各学年に体系的に配置している。 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培うことができるように、「個性の尊重」や「個性の伸長」を扱った教材を各学年に掲載している。 自主および自律の精神を養うことができるように、「自主」「自律」を扱った教材を各学年に掲載している。 	<p>1年「4 なかなおり」など 2年「10 ごみすて」など 3年「13 仲間だから」など 4年「7 プロレスごっこ」など 5年「18 モントゴメリーのバス」など 6年「20 みんなが幸せに暮らせる社会へ」など</p> <p>1年「7 ハッピーチェンジ」など 2年「27 とあるさんのゆめ」など 3年「9 エプロン」など 4年「15 ティーボールのできごと」など 5年「2 たからもの」など 6年「1 負けずばらいの心根をもって」など</p> <p>1年「14 なんていったのかな？」など 2年「3 つよいところ」など 3年「25 ひと言の勇氣」など 4年「23 見方を変えて前向きに」など 5年「1 今度こそ！」など 6年「3 だまって借りてもいいのかな」など</p>
(第三号) 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> 職業および生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことができるように、「働くことの楽しさ」や「勤労の意義」を扱った教材を各学年に掲載している。 正義と責任を重んずる態度を養うことができるように、「善悪の判断、自律、自由と責任」「規則の尊重」「公正、公平、社会正義」を扱った多種多様な教材を各学年に豊富に掲載している。 男女の平等を重んずる態度を養うことができるように、多種多様な教材を掲載している。 自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことができるように、「親切、思いやり」「よりよい学校生活、集団生活の充実」を扱った多種多様な教材を各学年に豊富に掲載している。 	<p>1年「28 こくばんとうばん」など 2年「20 ゆかみがき」など 3年「20 びっかびか」など 4年「5 かっこいいせなか」など 5年「9 横浜港のガンマンの思い」など 6年「14 青い海を取りもどせ」など</p> <p>1年「15 いっしょにあそぼう」など 2年「14 みんなのものって？」など 3年「16 ドッジボール大会」など 4年「6 ほっとけないよ」など 5年「17 ルールを守る」など 6年「10 個人の権利って？」など</p> <p>3年「16 ドッジボール大会」 4年「24 ○○のくせに」 5年「15 わたしとあなたの「ふつう」はちがう」 6年「20 みんなが幸せに暮らせる社会へ」資料「世界人権宣言」</p> <p>1年「12 すてきなきょうしつ」など 2年「12 電車の中で」など 3年「10 気づく心」など 4年「3 つながるやさしさ」など 5年「16 森の絵」など 6年「5 応援団の旗」など</p>

検討の観点	内容の特色	具体例
(第四号) 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> 公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養うことができるように、「勤労、公共の精神」を扱った教材を各学年に掲載している。 生命を尊ぶ態度を養うことができるように、「生命の尊さ」を扱った教材を各学年に豊富に掲載している。 自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うことができるように、「自然愛護」を扱った教材を各学年に掲載している。 	<p>1年「30 もりのゆうびんやさん」など 2年「20 ゆかみがき」 3年「20 びっかびか」 4年「5 かっこいいせなか」 5年「9 横浜港のガンマンの思い」 6年「14 青い海を取りもどせ」</p> <p>1年「22 ハムスターのあかちゃん」など 2年「25 やっと会えたね」など 3年「24 光祐くんのアサガオ」など 4年「13 命」など 5年「13 稲むらの火」など 6年「24 あかはなそえじ」など</p> <p>1年「17 たのしかったハイキング」 2年「1 春がいつばい」など 3年「28 タンタンタンゴはパパふたり」など 4年「27 受けつがれてきた命」など 5年「25 一木一石運動」など 6年「34 流水とアザラシが伝えるもの」など</p>
(第五号) 伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国や郷土を愛する態度を養うとともに、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> 伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国や郷土を愛する態度を養うことができるように、「自然愛護」を扱った教材を各学年に掲載している。 他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるように、「国際理解、国際親善」を扱った教材を各学年に掲載している。 	<p>1年「21 にっぽんのぎょうじ」など 2年「21 わたしの町のあんこやさん」など 3年「4 ふるしき」など 4年「25 赤飯」など 5年「4 よさこいソーラン祭り」など 6年「9 米百俵」など</p> <p>1年「24 せかいのしぐさ」 2年「22 くらべてみよう 日本とせかい」 3年「5 ライラックのさく庭で」など 4年「26 世界の子どもたちのために」 5年「26 青い目の人形」など 6年「26 究極の理想「平和」を求めて」など</p>

小学校学習指導要領（第3章 特別の教科 道徳）との関連		
検討の観点	内容の特色	具体例
(道徳科の目標) よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うために、どのような工夫がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 自己の生き方についての考えを深める多種多様な教材を掲載しており、教材を用いた授業で、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てることができるようにしている。 	全学年全教材
(道徳科の目標) 道徳的諸価値の意義およびその大切さについて理解させるために、どのような工夫がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各教材には、学習指導要領の四つの視点のどれに該当するか色が絵柄で示されているとともに、主題名が記されており、教材ごとの学習の視点がわかりやすくなっている。また、教材の冒頭には「導入」を設け、目的をつかんでから学習に入れるようにしている。 	全学年全教材
(道徳科の目標) 自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めるために、どのような工夫がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 教材末の「学習のてびき」にはさまざまな問いが設けられており、児童が多様な視点から物事を見つめ、多面的・多角的に考えることができる。また、問いには道徳的諸価値の理解を深めるものが盛り込まれており、自分の生き方についての考えを深めることができる。 	全学年各教材（1年冒頭教材を除く） 教材末「学習のてびき」の「考えよう」「深めよう」「つながよう」
(内容の取り扱い) 児童が自らを振り返って成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたることができるように工夫がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の巻頭には「道徳ではこんな学び方をするよ」が、巻末には「学習をふり返ろう」「一年間の学習をふり返ろう」が設けられており、6年間の学習をとおして、自分自身を深く見つめ、自分の成長を実感し、これからの課題や目標を見つけたることができる。 	各学年 巻頭「道徳ではこんな学び方をするよ」 巻末「学習をふり返ろう」「一年間の学習をふり返ろう」

検討の観点	内容の特色	具体例
(内容の取り扱い) 児童自らが考え、理解し、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各教材に「導入」と「考えよう」「深めよう」が設けられていることで、学習前と学習後の考えと心の変容を児童自身が実感することができるようにしている。 各教材末には「自己評価欄」が設けられており、「しっかりと考えられた」「新しく気づいたことがあった」「大切にしたいことがわかった」の三点について、児童自らが教材ごとに学習の成果をふり返ることができるようにしている。 児童の生活実態を描いて共感的に読める教材、切実感をもって考えられる教材などを発達段階に合わせて適切に配置している。これらの教材をとおして自分自身のことを考えることで、自己の成長を実感したり、これからの課題や目標を見つたりすることができる。 児童が内容をつかみやすくわかりやすい多種多様な教材を掲載している。一教材あたりの文章が短いので「読む」ことの負担が少なく、全員が話し合いに参加する道徳授業が実現できる。 全学年の巻頭には、道徳では何をどのように学ぶのかのかがわかりやすく示されていて、「学び方」の違い（話し合う、演じる、書く）や「話し合いの観点」（自分の考えとの違いや気づいたことなどをもとにする）が具体的に示されているので、児童が見通しをもって主体的に学習に取り組める。 「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、教材末に「考えよう」「深めよう」を設け、友達と議論しながら道徳的価値などについて認識を深めることができるようにしている。 教材での学びをさらに深く充実させるため、「まなびリンクを活用しよう」「タブレットを学習に生かそう」のページを設け、主体的な学習活動を促している。 	<p>全学年各教材（1年冒頭教材を除く）</p> <p>全学年各教材（1年冒頭教材を除く） 教材末「自己評価欄」</p> <p>全学年各教材</p> <p>全学年 巻頭「道徳ではこんな学び方をするよ」</p> <p>全学年各教材（1年冒頭教材を除く） 教材末「考えよう」「深めよう」の中の「話し合いましょう。」「発表しましょう。」など</p> <p>3年 4年 5年 6年 巻頭「道徳の学習をもっと広げよう」（「まなびリンクを活用しよう」「タブレットを学習に生かそう」）</p>
(内容の取り扱い) 自分の考えをもとに討論したり書いたりするなどの言語活動が充実するよう工夫がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 「考え、議論する道徳」を実現するために、全学年の巻頭に「学びのガイダンス」を設け、言語活動が適切に行えるようにしている。 教材末「学習のてびき」の「考えよう」「深めよう」には、話し合ったりする活動や自分の考えをまとめたりする活動を設けて、言語活動が充実するようにしている。 「考えよう」の中に設けられた「やってみよう」では、演じたり、話し合ったりしながら自分の考えを発表するなどの言語活動を設定している。 	<p>1年「10 くまさんのおちゃかい」など 2年「8 金のおの」など 3年「12 悪いのはわたしじゃない」など 4年「4 かわいくない？」など 5年「19 ロレンゾの友達」 6年「8 父の言葉」</p>
(内容の取り扱い) 指導のねらいに即して、「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」等を適切に取り入れられているか。	<ul style="list-style-type: none"> 児童が自ら課題を見つけ、友達と議論を重ねながら課題の解決方法を見いだす「問題解決的な学習」に適した「学習のてびき」を多く掲載している。 	<p>1年「11 にちようびのできごと」など 2年「7 もうやらない！」など 3年「13 新聞係」など 4年「7 プロレスごっこ」など 5年「10 参考にするだけなら」など 6年「6 友達だからこそ」など</p>

検討の観点	内容の特色	具体例
(内容の取り扱い) 特別活動等における多様な実践活動や体験活動が授業に生かせるよう工夫がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 「道徳的行為に関する体験的な学習」に適した教材には、教材末に「やってみよう」を設け、役割演技や日常体験から話し合う活動が取り入れられている。また、体験をとおして人としての行動について考えを深める「モラルスキルトレーニング」が全学年に取り入れられていることは大きな特徴である。 	<p>「学習のてびき」の「やってみよう」 1年「28 こくばんとうばん」など 2年「8 金のおの」など 3年「18 わたしの妹、加奈」など 4年「11 心と心のあくしゅ」など 5年「19 ロレンゾの友達」など 6年「8 父の言葉」など 「モラルスキル教材」 1年「4 なかなおり」など 2年「4 あいさつのしかた」など 3年「14 何がいけないのかな」など 4年「9 どう言えばいいのかな」など 5年「3 場面に合わせたあいさつ」など 6年「3 だまって借りてもいいのかな」など</p> <p>1年 p.152 「学習内容一覧」参照 2年 p.152 「学習内容一覧」参照 3年 p.160 「学習内容一覧」参照 4年 p.160 「学習内容一覧」参照 5年 p.176 「学習内容一覧」参照 6年 p.176 「学習内容一覧」参照</p>
(内容の取り扱い) 家庭や地域社会との共通理解を深め、相互の連携が図れるよう工夫がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各学年で「家族と自分との関わり」について考える教材を複数掲載しており、家庭の一員としての自覚を深めることができるようにしている。 	<p>1年「8 おふるぼそうじ」など 2年「24 ぼくも手つだうよ」など 3年「22 おにのかんたのゆめあんない」など 4年「22 オムライス」など 5年「11 わたしにできることを」など 6年「12 雨上がりの朝に」など</p> <p>1年「21 にっぽんのぎょうじ」など 2年「21 わたしの町のあんこやさん」など 3年「32 お祭りにこめられている思い」など 4年「35 やっべし」など 5年「4 よさこいソーラン祭り」など 6年「32 北海道の名づけ親」など</p>
(内容の取り扱い) 評価への対応はどのようにになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各教材末にある「自己評価欄」によって、一教材ごとに、児童が自らの学習の成果をふり返ることができるようにしている。 巻末の「学習をふり返ろう」「一年間の学習をふり返ろう」のページは、切り離して提出することで、学期ごとの評価や一年間の評価に役立てることができ、大変便利である。 教師用指導書では全教材に対応したワークシートが用意されており、児童の姿や成長を1時間ごとに見取ることができる。内容修正可能なデータが添付されているので、授業の構想に合わせて内容を改変でき、活用しやすい。 	<p>全学年各教材（1年冒頭教材を除く） 教材末「自己評価欄」</p> <p>全学年 巻末「学習をふり返ろう」「一年間の学習をふり返ろう」</p> <p>教師用指導書 「ワークシート編」「指導者用デジタル教科書（教材）」など</p>

現代的な課題などへの対応		
検討の観点	内容の特色	具体例
現代的な課題について、児童が問題意識をもって多面的・多角的に考えるために、どのような配慮がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 最優先課題である「いじめ」や「情報モラル」については、全学年で重点テーマとして位置づけ、ユニット化して手厚く指導できるようにしている。 	<p>全学年 ユニット「いじめをなくす」 ユニット「情報と向き合う」</p>

検討の観点	内容の特色	具体例
	<ul style="list-style-type: none"> 「いじめ」「情報モラル」以外に、「生命尊重」「国際理解」「環境保全」「人権」「感謝」についても各学年で重点テーマとして位置づけ、ユニット化して手厚く指導できるようにしている。 	<p>各学年のユニット（「いじめ」「情報モラル」以外）</p> <p>1年・2年 「いのちを大切に」</p> <p>3年・4年 「日本のよさ 世界のよさ」</p> <p>5年 「自然を大切に」、 「人と人とがみとめ合う社会」</p> <p>6年 「自然を大切に」、 「人と人とが認め合う社会」「感謝の気持ちをもつ」</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ユニット以外にも、「食育」「法教育」「健康教育」「防災教育」「福祉教育」「キャリア教育」「社会参画教育」などの現代的な課題を多種多様な教材で扱い、多面的・多角的に考えられるようにしている。 	<p>1年 『3 きもちのよいせいかつ（健康教育）』『30 もりのゆうびんやさん（キャリア教育）』など</p> <p>2年 『14 みんなのものって？（法教育）』『27 とあるさんのゆめ（キャリア教育）』など</p> <p>3年 『27 手伝う心（福祉教育）』『31 心のかもった給食（食育）』『33 つなみてんでんこ（防災教育）』など</p> <p>4年 『14 だまっていればわからない（法教育）』『35 やっべし（防災教育）』など</p> <p>5年 『9 横浜港のガンマンの思い（キャリア教育）』『15 わたしとあなたの「ふつう」はちがう（福祉教育）』など</p> <p>6年 『8 父の言葉（福祉教育）』『31 世の中のためにすることをしてほしい（社会参画教育）』など</p>
「いじめ問題」や「差別問題」に対応した指導ができるよう工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 「いじめ問題」や「差別問題」について考える教材を体系的に配置し、この問題に真正面から向き合っている。6年間をとおして、いじめや差別をさまざまな側面から考え、深めていけるよう複数の教材が各学年に配置されており、児童は、いじめや差別を自分のこととして捉え、考えていくことができる。 	<p>1年 『15 いっしょにあそぼう』『26 はしのうえのおかみ』など</p> <p>2年 『3 「つよいこころ」』『33 ぼくたちのハッピーエール』など</p> <p>3年 『12 悪いのはわたしじゃない』『16 ドッジボール大会』など</p> <p>4年 『7 プロレスごっこ』『20 人によって態度を変えるのはだめ?』など</p> <p>5年 『8 SNSいじめ』『コラム 現代社会にも残る差別の問題』など</p> <p>6年 『7 ひきょうだよ』『12 雨上がりの朝に』『コラム 広い海へ出てみよう』など</p>
「情報モラル教育」に対応した指導ができるよう工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各学年をとおして、「情報モラル」について考える教材を発達段階に合わせて掲載している。教材は、児童の生活場面を描いたものになっており、情報の扱い方や情報機器とのよりよいつき合い方について、主体的に話し合うことができる。 	<p>1年 『10 くまさんのおちゃかい』『コラム よくたしかめてからつたえよう』</p> <p>2年 『15 しんじていいのかな』『コラム 自分や友だちのじょうほう、どうあつかう?』</p> <p>3年 『7 新聞係』『コラム じょうほうを発信するときには』</p> <p>4年 『4 かわいくない?』『コラム インターネットは便利だけれど』『10 守りたい自分のじょうほう』</p> <p>5年 『8 SNSいじめ』『22 ネット上の友達』『コラム インターネットの落としあな』</p> <p>6年 『10 個人の権利って?』『コラム インターネットとプライバシー』</p>
「先人の伝記」に対応した指導ができるよう工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 今日の社会をつくりあげてきた人々、道を切り拓いてきた人々の生き方や考え方に学び、人間への信頼を深め、自らを高めていこうとする意欲を培うことができるように、多彩な人物教材を掲載している。 	<p>2年 アンリ・ファーブル（生物学者）</p> <p>4年 池江璃花子（競泳選手）、前島密（官僚・政治家）、山葉寅楠（楽器製造者）</p> <p>5年 渋沢栄一（実業家）、大村智（化学者）、近辻宏輝（トキ博士）、三木忠直（鉄道技術者）、中村哲（医師）</p> <p>6年 藤井聡太（将棋棋士）、秦由加子（パラトライアスロン選手）、小林虎二郎（長岡藩大参事）、山中伸弥（iPS細胞開発者）、杉原千蔵（外交官）、棟方志功（版画家）、新渡戸稲造（教育者・思想家）、石橋正二郎（実業家）、松浦武四郎（探検家）、野口英世（医学者）など多数</p>
「防災・安全」に対応した指導ができるよう工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 「防災」については、東日本大震災などを題材とした教材を複数掲載している。教材は「自他の命を尊重し、それを守るためにどんなことをしたらよいか」や「災害後の復興」について深く考えることができる内容になっている。また、「安全」については、インターネットやSNSの怖さについても扱っている。 	<p>1年 『3 きもちのよいせいかつ』『5 これっていいのかな』『6 かぼちゃのつる』</p> <p>2年 『15 しんじていいのかな』『16 ぼんたとかんた』『26 おむかえ』など</p> <p>3年 『11 おそろしいゲームいぞん』『33 つなみてんでんこ』</p> <p>4年 『10 守りたい自分のじょうほう』『17 学校のれきし』『35 やっべし』</p> <p>5年 『13 稲むらの火』『17 ルールを守る』『22 ネット上の友達』『コラム インターネットの落としあな』</p> <p>6年 『コラム インターネットとプライバシー』『14 青い海を取りもどせ』『18 ○○しなげら』</p>

⑤

検討の観点	内容の特色	具体例
SDGs（持続可能な開発目標）に対応した指導ができるようになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> SDGsの専門家（馬奈木俊介氏）やESDの専門家（手島利夫氏）の校閲を受け、SDGsについて理解と実践意欲を高めることができる教材が多数設けられている。道徳学習をとおして17の目標について学ぶとともに、道徳的な判断力や心情、意欲・態度を養うことができる。 	<p>1年 p.152 「学習内容一覧」参照</p> <p>2年 p.152 「学習内容一覧」参照</p> <p>3年 p.160 「学習内容一覧」参照</p> <p>4年 p.160 「学習内容一覧」参照</p> <p>5年 p.176 「学習内容一覧」参照</p> <p>6年 p.176 「学習内容一覧」参照</p>

構成・配列・分量

検討の観点	内容の特色	具体例
	<ul style="list-style-type: none"> 各学年をとおして、児童が無理なく学習できるよう、児童の発達段階に即した内容と文章量の教材が配列されており、興味・関心を高めながら、考え、議論する道徳授業が実践できる。 	<p>各学年各教材</p> <p>低学年……物語教材中心、中学年……生活教材中心、高学年……人物教材中心</p>
児童の発達の段階に即して、教材が系統的に配列されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 学校の教育活動全体をとおして行う道徳教育の要として、他教科や特別活動などとの連携を考慮した教材配列となっている。 	<p>1年 p.152 「学習内容一覧」参照</p> <p>2年 p.152 「学習内容一覧」参照</p> <p>3年 p.160 「学習内容一覧」参照</p> <p>4年 p.160 「学習内容一覧」参照</p> <p>5年 p.176 「学習内容一覧」参照</p> <p>6年 p.176 「学習内容一覧」参照</p>
学習指導要領の内容項目が適切に配分されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 学習時期と教材内容の季節が一致するよう教材が配列されており、児童が学びやすい。 	<p>各学年各教材</p>
学習指導要領の内容項目が適切に配分されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の内容項目が過不足なくおさえられており、全体的にバランスがよい構成となっている。 	<p>1年 p.152 「学習内容一覧」参照</p> <p>2年 p.152 「学習内容一覧」参照</p> <p>3年 p.160 「学習内容一覧」参照</p> <p>4年 p.160 「学習内容一覧」参照</p> <p>5年 p.176 「学習内容一覧」参照</p> <p>6年 p.176 「学習内容一覧」参照</p>
カリキュラムマネジメントを行う際に重要な、児童や学校、地域の実態に応じた指導のためにどのような工夫がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 内容項目は本教材30本で充足されており、補充教材と地域教材や自作教材を差し替えることで、学校独自の柔軟なカリキュラムが作りやすくなっている。 	<p>各学年35教材（1年は34教材）</p> <p>本教材30本＋補充教材5本（1年生は4本）の構成</p>
教材数は、1教材1時間で扱えるように、各学年に35教材（1年は34教材）が掲載されている。	<ul style="list-style-type: none"> 教材数は、1教材1時間で扱えるように、各学年に35教材（1年は34教材）が掲載されている。 	<p>各学年各教材</p>

表記・表現

検討の観点	内容の特色	具体例
	<ul style="list-style-type: none"> 本文の書体には、文字の構成要素がわかりやすく、誤読されにくいユニバーサルデザインフォントが使用されており、視認性が高い。また、文字の大きさは、発達段階に応じたものになっており、行間や余白もゆったりしていて、児童が読みやすい。 	<p>各学年各教材</p> <p>一般的な教科書体</p>
書体や文字の大きさ・字間・行間などは適切か。	<ul style="list-style-type: none"> 本文の書体には、文字の構成要素がわかりやすく、誤読されにくいユニバーサルデザインフォントが使用されており、視認性が高い。また、文字の大きさは、発達段階に応じたものになっており、行間や余白もゆったりしていて、児童が読みやすい。 	<p>本書で使用しているユニバーサルデザインフォント</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 低学年では、言葉のまとまりがわかりやすく読み誤りが生じにくいよう、分かち書きと文節改行で表している（2年生の1学期まで）。また、それ以降も9月末までの教材で文節改行を行い、段階的に表記・表現を変えることで、児童の読みの負担を軽減している。 	<p>1年 全教材</p> <p>2年 「1～13」までの教材</p>

⑥

検討の観点	内容の特色	具体例
	<ul style="list-style-type: none"> 漢字やアルファベットの振り仮名にはゴシック体を使用しており、小さい文字でも視認性が高い。 	<p>各学年全教材</p> <p>朝あさ</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 児童の教材内容の理解を助けるために、さし絵や写真・図が適所に配置されており、学習効果が高まるようになっている。 	<p>各学年全教材</p>
さし絵や写真・図は、効果的に指導できるよう工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 読み物教材だけでなく、一枚絵や絵本形式の教材、マンガ形式の教材など多種多様な教材を掲載しており、児童の興味・関心を喚起して効果的な指導ができる。 	<p>1年 『1 がっこうだいすき』『2 あいさつのことば』『5 これっていいのかな』</p> <p>4年 『20 人によって態度を変えるのはだめ?』『23 見方を変えて前向きに』</p> <p>5年 『15 わたしとあなたの「ふつう」はちがう』『22 ネット上の友達』など多数</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 漢字は、国語科の配当学年に準じて、原則として当該学年の漢字までを使用している。また、振り仮名は、当該学年の漢字や一部の熟語、固有名詞、熟字訓などを対象に、登場するたびに繰り返し示しており、配慮が行き届いている。 	<p>各学年全教材</p> <p>（1年は、漢数字以外は全て平仮名を使用）</p>
文章は、児童の発達段階に即した表記・表現になっているか。	<ul style="list-style-type: none"> その学年において理解が難しいと思われる言葉については、内容理解のために必要な解説を脚注として加えている。 	<p>4年 『1 ここまでどってこれた、今がとっても幸せ』</p> <p>5年 『6 公益のために生きる』『8 SNSいじめ』</p> <p>6年 『1 負けずぎらいの心根をもって』『9 米百俵』など多数</p>

特別支援教育・ユニバーサルデザインへの対応

検討の観点	内容の特色	具体例
	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育の専門家（名越斉子氏）の校閲を受け、学習上支援が必要な児童にとっても、紙面全体が読みやすく、わかりやすくなっている。 	<p>各学年全教材</p>
特別支援教育への配慮がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 教材には、5行ごとに行番号がつけられており、内容の把握および指示がしやすくなっている。 	<p>各学年各教材</p>
	<ul style="list-style-type: none"> キャラクターのフキダシは文節改行で表記されており、読み取りやすくなっている。 	<p>各学年全教材</p> <p>キャラクターのフキダシ</p>
カラーユニバーサルデザインへの配慮がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> カラーユニバーサルデザインの専門機関（NPO法人 カラーユニバーサルデザイン機構）の審査を受け、認証マークを取得している。色覚の個人差によって学習に支障をきたすことがないよう、判別しやすい配色や表現方法を工夫し、全ての児童が支障なく学習できる。 	<p>各学年全教材</p> <p>ページデザイン・さし絵・写真など</p> <p></p>

人権への配慮

検討の観点	内容の特色	具体例
	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育の専門家（富永吉喜氏）の校閲を受け、文章表現やさし絵、写真などについて人権上の配慮を徹底している。また、人権について考える教材やコラムを新設し、人権を守るこの大切さについて深い学びができるようにしている。 	<p>各学年全教材</p> <p>文章表現・さし絵・写真など</p> <p>5年 『18 モントゴメリーのパス』『コラム 現代社会にも残る差別の問題』</p> <p>6年 『20 みんなが幸せに暮らせる社会へ』『コラム 「世界人権宣言」が示すもの』『巻末資料 世界人権宣言』など多数</p>
人権についての配慮がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育の専門家（富永吉喜氏）の校閲を受け、文章表現やさし絵、写真などについて人権上の配慮を徹底している。また、人権について考える教材やコラムを新設し、人権を守るこの大切さについて深い学びができるようにしている。 	<p>各学年全教材</p>
性差についての配慮がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 教材の登場人物やさし絵には、性別の偏りが出ないように配慮している。 	<p>各学年全教材</p>

⑦

検討の観点	内容の特色	具体例
「LGBTQ」への配慮がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> 教材のさし絵などは、服装や持ち物、色などに関して性差の偏りがないように配慮している。また、LGBTQについて考えるきっかけとなる教材を設けている。 	<p>各学年全教材</p> <p>さし絵など</p> <p>3年 『28 タンタンタンゴはパパふたり』</p> <p>6年 『11 真琴と勇介』</p>

印刷・造本

検討の観点	内容の特色	具体例
文字・さし絵・写真などの印刷は鮮明で、製本は堅牢か。	<ul style="list-style-type: none"> 印刷は鮮明で、読みやすい色調にしている。表紙は強度を高める加工が施されており、製本は長期間の使用にも耐えられるよう堅牢である。 	<p>各学年全ページ</p>
用紙やインキ、加工には環境に配慮されたものが使用されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 用紙には環境にやさしい再生紙を使用している。また、インキには化学物質の使用を抑えた植物油インキが使用されており、アレルギーや健康に対して配慮している。 	<p>各学年全ページ</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 表紙は、プレスコートで光沢度を高め、抗菌加工を施している。また、氏名欄は文字を書きやすいように型抜きをしている。 	<p>各学年表紙</p>
教科書の大きさや重量は、児童の身体的な負担に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 判型は、さし絵や写真、図が大きく掲載できるようB5判よりワイドなAB判を採用している。また、教材内容を精選して全体のページ数を抑えたり、軽量で丈夫な用紙を使ったりすることで重量を軽くし、児童の身体的な負担を軽減している。 	<p>各学年全ページ</p>

その他の取り組み

検討の観点	内容の特色	具体例
教育の情報化に対応した指導ができるようになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の学びをさらに深め、充実させることができるよう、二次元コードでリンクさせる「まなびリンク」が充実している。 	<p>「まなびリンク」の数</p> <p>1年 37、2年 41、3年 59、4年 64、5年 71、6年 73</p> <p>教材冒頭二次元コードの内容：教材の解説</p> <p>教材末二次元コードの内容：関連図書の紹介、関連する外部リンク</p> <p> 「まなびリンク」</p>
授業の幅を広げるデジタルコンテンツは充実しているか。	<ul style="list-style-type: none"> 「学習者用デジタル教科書」は、有用なツールがたくさん用意されている。また、「学習者用デジタル教材」の授業支援ツールと組み合わせることで、多様な学習展開が可能になり、活用度が高い。 	<p>学習者用デジタル教科書</p> <p>ビューア機能：拡大、書き込みなど</p> <p>コンテンツ例：音声読み上げ、総ルビ、分かち書き、書体・行間変更など</p>
授業支援などの教員の負担軽減に寄与する工夫があるか。	<ul style="list-style-type: none"> 「指導者用デジタル教科書（教材）」は、教科書と教材が一体化したもので活用しやすく、今までにない新しい道徳授業が展開できる。 	<p>指導者用デジタル教科書（教材） ……「教師用指導書セット」に同梱</p>
授業支援などの教員の負担軽減に寄与する工夫があるか。	<ul style="list-style-type: none"> 教師用指導書は、「朱書き編」「解説・展開編」「ワークシート編」だけでなく、「デジタル指導書（朱書き編）（ワークシート編）」「指導者用デジタル教科書（教材）」「学習者用デジタル教材」が全てセットになっており、とても充実している。 	<p>機能：拡大、書き込みなど</p> <p>コンテンツ：朗読音声、資料動画、スライド、内容解説シート</p> <p>「学習者用デジタル教材」</p> <p>機能：拡大、書き込みなど</p> <p>コンテンツ：朗読音声、さし絵・写真データ、内容解説シート、写真資料、思考ツール、心情メーターなど</p>

⑧